

コニカミノルタ東京サイト日野

建物諸元

所在	日野市さくら町 1 番地
主用途	工場
敷地面積	149,077 m ²
延床面積	171,157 m ²
階数	7階
竣工年月	1963 年 3 月
事業者・所有者	コニカミノルタ株式会社
設計・運営者	コニカミノルタ株式会社
URL	http://www.konicaminolta.jp/

主な評価項目

I 一般管理事項

在籍組織一体となった省エネ協力体制のもと、CO₂ 削減対策を推進し、共に解決を図っている

II 建物、設備性能に関する事項

高効率なボイラー・熱源機器・照明器具・空調設備を積極的に導入している

III 運用に関する事項

蒸気ボイラー、熱源、冷却機器等の運転管理、空調、照明などの省エネ運用を実施している

事業所の概要

コニカミノルタ東京サイト日野は、「ヘルスケア事業」「印刷機・情報機器事業」「産業用材料・機器事業」などの事業領域で、新しい時代の、新しい価値の創造に挑戦しています。

主な事業活動

- 1.医療用・産業用機器、材料の開発・設計・製造
- 2.インクジェット用機器の開発・設計・製造
- 3.画像入出力技術・情報処理技術等に関連する技術開発

事業所における環境負荷低減の取組

コニカミノルタは、地球温暖化防止や資源循環、生物多様性の保全に向けて、2050 年をターゲットとする長期環境ビジョン「エコビジョン 2050」を策定しています。このビジョンの実現に向けたアクションプランとして、2016 年度をターゲットとする「中期環境計画 2016」を策定し、事業活動を通じて環境負荷を低減していくことにより、2016 年度には、製品ライフサイクルにおけるCO₂ 排出量を 40%削減(2005 年度比)することを目指しています。

また、生産拠点の環境活動を総合的に評価する制度として、2010 年から独自の「グリーンファクトリー認定制度」を運用しています。

この制度により、投入エネルギー・資源を最小限に抑え、コストダウンと環境負荷低減を実現する効率的な生産拠点の実現を目指しています。

1937 年に設立された東京サイト日野は、長い歴史の中で常に環境配慮を重視し、80 年代には民間企業としていち早くコジェネレーションシステムを導入するなど、その時代の最適技術を積極的に活用しています。

近年の例を挙げますと、高効率ボイラー・熱源機器・空調機器・照明機器など、高効率設備の導入を積極的に推進しています。また、デマンド管理を活用した 24 時間体制の集中管理システムを構築し、より確実なエネルギー管理を目指しています。さらに、社内 LAN を活用した全従業員へのエネルギーデータ開示等の見える化を進め、オフィス領域を含む全フロアの室温管理や こまめな消灯など、各職場での省エネ活動の推進に役立てています。

東京サイト日野は、その歴史を通じて受け継いできた高い環境意識の DNA を次の世代に伝えつつ、さらなる省エネ施策を展開していきます。



事業所外観写真



高効率小型貫流ボイラー



会議室フロア LED 照明